京都精華大学

2002/もうひとつの大学案内

人文学部　人文学科／環境社会学科
芸術学部　洋画／日本画／立体造形／版画／陶芸／ビジュアルコミュニケーションデザイン／
プロダクトコミュニケーションデザイン／映像／建築／テキスタイルデザイン／カートゥーンマンガ／ストーリーマンガ
大学院　人文学研究科／芸術研究科

Table of CONTENTS

京都精華に生息する人々 1
48/100連発!

なごめる、遊べる、
使いこむほど帰りたくなくなる。 6
【キャンパス図鑑】

精華のココに潜り込めっ!
攻略目標1　アセンブリーアワー 16
攻略目標2　クラブガーデン 24
攻略目標3　情報館 48
攻略目標4　オープンキャンパス 58

もはや聖域ではなくなった 18
人文学部　教員研究室探訪

失敗は成長のモトだ! 22
海外フィールドワーク事件簿

**海の向こうから
やってきた留学生たち** 26

精華の祭りは年2回! 28
出店は自己表現の場だ

とにかくじっとしていられない 48
**精華人たちの
学内・学外活動あれこれ**

芸術学部 46
締切間際の実体録

お気楽もこだわりも 58
京都暮らしのススメ

涙なしでは語れない!? 56
精華流アルバイト列伝

京都精華に生息する人々 64
52/100連発!

感じ取ること、表現すること。

●精華に入学したらイロんなタイプのひとをおおぜい見るかもしれない。やることや言うことがめずらしかったり、考えかたや感じかたが変わっていたりする。学生も教職員もその他の人もいろんな人がいていろんなことをしている。それが精華だ。素直な自分を隠してもしキミがちがう誰かを演じてきたとしたら、これからの4年間をここで生き延びることができるだろうか。　●最初は戸惑うかもしれない。敬遠するかもしれない。目新しさについ引きずられるかもしれない。けれど、あせる必要はさらさらない。そのうちに面白いことがたぶん始まる。　●ヘンなヤツに見えるのはメッセージを発しているからだ。自分と似てないヘンなヤツほど刺激は大きい。「なるほど。おもしろい」とか「そんなあほな」とかキミは受け止めるようになるはずだ。そうなると今度は、「こっちはこっちでやってみよう」とか「こうしてみたらもっとよくなるかも」とか自分自身でメッセージを出すようになる。そして感じ取ることと表現することを繰りかえしていると、思わぬ展開が呼び寄せられ、想像もしなかったものごとや考えがそこから生まれるのだ。それはもう、だれかからもらったお手本とはちがう新しい何かだろう。　●いばったりペコペコしたりの関係でそんな作用が起きるだろうか。ほかの誰でもないたったひとりの自分がいる。たがいに刺激しあうみんなの中の自分もいる。そんな場だから、新しい何かを生みだすことができるではないか。精華を卒業するまでに、新入生から見ればヘンなヤツに君はきっとなっているだろう。

創遊楽
歩憩食
学…。
キャンパスマップ
精華の森で
おおいに
迷うべし。

駅から0分、山へは1分。京都一の繁華街・河原町にも意外に近いけど、
京都精華大学はそれ以上に、刺激に満ちている。
門も塀もなく、あちこちに落書きがあり、
変なビラが貼ってあり、訳のわからないオブジェが転がっていて、
突然水上ステージでライブが始まり、池に飛び込む奴がいる。
おしゃべりを楽しむカップルあれば、苦悩する真面目青年もいる。
“森の中の変な大学”で、しっかり迷ってみよう。
迷えるものは何かをつかむ、ハズだから。
（あ、ちなみに、教室とか情報館とか、実習室もちゃんとあって立派です）。

なごめる、遊べる。使いこむほど帰りたくなくなる。